

El

Mundo

Comp

leto



**FOR
ADULT
ONLY**







あの糞溜めから
荘園に戻り

婦長様は
「奥様」に
なった



そして更に
半年の経つた
日程のこつと

「奥様」は
私に言った



ファビオラ？

夫婦の寝室を
覗くのはあまり
感心しませんね





…奥様がお気づき
にならない—

わけ、ござい
ません…よね

申し訳
ございません



え…っ
あ、あのっ

ふ、婦ちよ…いえ
奥様…っ
一体何のお話
でしょう…か…



いつもの
夜回り
に終え
る中
途中
戻

きっ
二週
間前



そうしたことを
考える間もな
垣間みてしま
った



こんな時間に
夫婦の寝室に
行われてるこ
と

そんなものか
とひ



…どうして
開いていたのか

どうして
覗いてたのか

他人のセックスを
見るとはなかつた
初めてではなかつた

もちろんな貧民街でも
いくらじゆうでも
そこをわけてはいる
とこをわけてはいる

子供から隠せるほど
しつかしそい街でも
出来のいそい街でも
ない

時折目にする
光景を

誰に教えてもらう
こともなく
そういうものだ
理解して育つ

目にしただその夜



私が育ったのは
そういうところだ

いざずれの自分
金をや開くのた
股をやくのた
かめに

そう思うと
最低の気分
吐きはしな
かつたが

それほは胃の中
吐くにほは胃の中
からだにほは胃の中
たがに

と私が知っている
それが知っている
それが知っている
それが知っている

別のもたのた





ロペルタ...

チヨ...

チヨ...

ああ...♡

わ...
若様...♡

...さ

んん...♡

そしていること
なは体はずだ
同じなはずだ
なのに

あ...♡

わかさま...♡
わかさま...♡
わかさま...♡!

は...♡



うっ...

きゅん

—もう本当に
…意地が悪う
ございます

ロロ
ベル…タ…

ああ…
もう
こんなに…♡

素敵ですわ
若さま…♡



なのにて
どうして
こんなにも

あな…た…あ♡

すべてが違う
見えるのだから



ロベル
タ
「若様」は
そろそろ
やめようよ

ああでも…

恥ずかしい
がほらないで

言ってみて

あん…
ふ…♡
ああ…♡

射精^でそうになつたら
我慢なならないで

いつでもお射精^が
くださいましね♡

射
精
の
音

だからこれには
光景と同じにした

手練の商売女が
仕事をとこなじし
るのと同じ

若様は当然
他に女を
いよ苦も
ない

…奥様は

おそらく
男を籠
術を仕
いで込
だるま
るうて

ハハハハハハ

射
精
の
音

射
精
の
音

射
精
の
音

：頭では
そう理解して
みても

ロ…
ロベルタ…っ

：確かに伝わる
：伝わって
くるこれは

「私のすべてを
捧げます」

静謐にして
激烈な想いで

あなたのためにも
あなたに捧げます
わたくしに捧げます





そうして

受けとめる

扉の外まで
音が聞こえてくる
よ

喉を鳴らし
その身に収める

ただの一滴も
逃さぬように

愛の証なのか
それとも
欲望なのか

そこにあるものを
私に見定められた
ことができるか

正しいや
正確に言えば



それ以来私は
夜回りの度ごとに

夫婦の営みを
覗くことに
魅入られてしまった



そのどちらもが
そこにあり

世界は
お花畑ではなく
しかし
糞溜めでもない

どこまでも
ネズミ色で

なんとも
煮え切らない

できそこないの
シロモノだ

しかし
うれだし
にだけ
思え
たは
ない
だい

淫声を聞いて

性臭を嗅いで

二人に合わせて
昇りつめる

何が私を
駆り立てるのか
わからぬままに

ただこの不完全な
世界の中で

それは

完全なる世界

あの日
奥様は言ったのだ

けれど 完全な世界など ありはしない

——ファビオラ

私の目に
映つたは
から

セクシー...

セクシー...

セクシー...

貴女にお願いが
あります

…聞いて
もらえますか



それはまるで
懺悔のようだった



ああ…っ

わ…若様…っ



ああ…っ♡
お…奥まで…
奥まで届いており
ます…っ…♡!

ロ…
ロベルタ…っ

う…っ



今日は

もう少し我慢
して下さいまし…

ど…ど
どうし…

お…お待ち
下さい…っ!

う…っ!?



—こんな事
人に頼むような
ものでないことは
わかっています

それでも

貴女にしか
頼めない
もう時間が
ないので



準備はできて
いますか

ファビオラ?



私はもう

子供が産める身体
ではありません



…気づいている
とは思うけれど



—はい
奥様

だから

若様の…

いえお二人の
お子を

私に産ませて
ください…っ

んんんん

私からも
お願いします

あなた

ファビ…オラ…

—ほら
もう殆ど全部
入りましたよ

大丈夫
ファビオラ
力を抜いて

ゆっくり息をして
：入り口よりも
中を意識した方が
馴染み易いですよ

じ、じゃあ
動かすよ…

—そう
リラックス
して…

すぐに良くして
あげますから
私に任せて…

人口…



いいえ
奥様も

フフ…
ファビオラ…!?

私は…

私はお二人と
一緒がいいです

…そうだ



う……っ
ふ、二人とも
吸いついて……

ああ……っ♡
わかさま……っ♡!

もっと擦って……♡
いつも以上に……♡
熱く……固くなって
います……♡……!

っ、包み込もうと
してくるよ……っ



う……っ……

わ、私の子宮に
若様の子種を……っ

っ……っ……
注いで下さい
っ……っ……!!

も、もう……
で……っ……

わ、若様……っ
射精するのは
ファビオラに
……っ……!!





愛と



今はわかる

あつたあそこ
たものに

いまここに
あるもの

これは

欲望と

そして—

「祈り」だ



でも朝のお務めが
ありますので
お言葉だけで

ありがとうございます
ございます

…もう戻る
のですか？

もう少し
休んでからで
いいですよ

よ…っと



何かしら？

…奥様
ひとつだけ
確かめて
おきたいの
ですが

…奥様



…ごめんなさい

いえ、むしろ
お礼が
言いたい
のです



私の夜回り当番を
見計らって

寝室のドアを
開けておいたのは
奥様ですよ？



それでも私は

お二人とともに
祈りを捧げよう

加二船はなる
光か...

エム・ムント・コンプレートの
完全なる世界
のため



私を選んで
くださって

本当にありがとう
ございます

世界は
どこまでも
煮え切らない
でも

まったくないもの
出来損ないの
シ口モノだ

あとがきとか。

ども、このき奈緒であ。

えっと、今回はBLACK LAGOON本、通称ブラックラ本ということぞ。
何ぞ今このタイミングぞというのは、ほらあれであよ、最新巻が
出たじゃないであか。あとほら、艦これが大流行じゃないであか。
ミリタリー〜つながり、的な。

ぞ、であね。ちとちとしグイとロックの話を描こうと思ってたん
であよ。時間軸としては日本編のあたり。
それが気がつくとなんかロベリタ本に。
しかちこれ、ロベリタ本じゃなくてつアビオラ本じゃないのか、
みたいな。いやーちロベリタのがHシーン多いであし。

とちあれ、いつちのごとく。

ちし仮にこの本が気に入っていただけたとして。そして。
ちしちご縁がありましたら、またお目にかかりましょう。

入稿前日にお風呂のお湯をためながら

このき奈緒

奥付。

書名 **El Mundo Completo**

発行日 14.08.17

印刷所 ねこのしっぽ 様

発行者 このき屋

e-mail: n.kokonoki@gmail.com

El

Mu

omp

leto



このき屋